

Nakayama Mineo

中山 峰男

崇城大学 学長



KYUSHU
OKINAWA
TOP
FILE

2018

九州・沖縄を担うトップ群像

「情報化社会を占う『SCB研究所』開設」



MEMO

- 1947年9月22日生まれ
- 熊本市出身
- 熊本大工学部卒

積水化学工業勤務を経て80年同大に転じて2003年12月から理事長・学長。全国407の私立大学が加盟する日本私立大学協会の九州支部長も務め、受験生が減少に転じる「2018年問題」への対処などで東京へ出向くこともしばしば。好きなゴルフも「なかなかできない」と苦笑い。

2017年は、開学50周年に際して、9月13日、「オートファジー」でノーベル生理学・医学賞に輝いた大隅良典氏による記念講演と感謝の集いを開催した。約1000人に出席していただき、大変感謝している。

一方では、熊本地震からの復旧・復興や新たな展開をにらみ、キャンパスの整備を進めている。ネイティブ講師から英語を学ぶ学習施設「SILC（シルク）」は、18年3月をめぐりに建て替え完成、1階には、会話が弾むオープンカフェがある。D号館跡も同8月をめぐりに新棟を建て、フードコートや830人収容の大講義室などを設置する。また、地域活性化をITやコミュニティーで結びブランド化する「地域コミュニティブランド」創出の拠点となる「SCB研究所」の開設も計画している。情報化社会の未来を占うもので、その取り組みに大いに期待している。

18年は、新たな施設が開業する“復興元年”である。本学のクレドである「感謝と笑顔」を胸に、学生ベンチャー育成なども含め、未来を担う若い力に磨きを掛けていきたい。